



11月は「景観づくり月間」です

景観とは人の目に映った景色のことです。湖や空、建物や山などの「景」とそれらを見て思う感覚・価値観である「観」が合わさって「景観」となります。

良好な景観を守り、つくり、育てる「景観づくり」を通して、次世代に引き継ぎたいまちの魅力を再発見してみませんか。ふるさと草津への愛着を育む取り組みを紹介します。

☎ 都市計画課(4階) ☎561-6507、FAX561-2486

東海道統一案内看板で歴史景観づくり

東海道の歴史や文化を地域住民が誇りに思い、来訪者に魅力を伝える景観まちづくりをめざしています。滋賀県建築士会の協力による看板色塗り体験の実施など、多くの人と関わりながら取り組む仕掛けづくりを進めています。まちの魅力を発信するためにデザインされた、統一案内看板とロゴマークの設置を通じて、草津の魅力を発信しませんか。



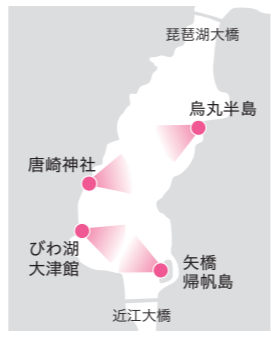
▲統一案内看板の色塗り体験



▲市内の設置事例

草津と大津で考える対岸景観眺望ポイント

草津市と大津市は、琵琶湖を挟んで互いに見る・見られる関係であり、その対岸からの景色の素晴らしさを広く知ってもらうために、両市で4つの眺望ポイントの設置や、船から眺める景観クルーズなどを通して、対岸の景色の魅力を感じる取り組みをしています。雄大な琵琶湖を臨む、自分だけのお気に入りの景色を見つけてみませんか。



対岸眺望ポイント▶

ウォーキングマップでふるさと草津の素敵な景観探し

市内の良好な景観を巡るウォーキングマップは、地図や場所の説明だけでなく、クイズやおすすめのコースを掲載していて、大人も子どもも気軽に親しむことができます。パンフレットは都市計画課の窓口で配布しています。



景観百選ウォーキングマップ▶

❖ 看板の適正な掲出と安全管理をお願いします! 広告物の安全点検

市では条例に基づき、看板やのぼり旗などの屋外広告物の、適正な掲出の推進に取り組んでいます。また、身の回りにある屋外広告物は、雨など厳しい自然環境にさらされており、表面はきれいな看板に見えても、内部では腐食が進むなど、最悪の場合、落下や転倒などの事故につながる恐れがあります。日頃から定期的に、安全管理に努めましょう。



消防出初式



草津市消防団

あなたの力が必要です!

消防団とは?

普段は自分の仕事や学業をしながら、水火災や地震、その他の必要な時に活動する、非常勤特別職の公務員です。

現在、草津市消防団には233人の消防団員が地域の安全・安心を守っています。また、外国人に対する支援のために機能別消防団員も活躍しています。

消防団員として同じ目的を持つ仲間とともに、地域を守り、安全安心が誇れるまちにしましょう!

22歳のときに知り合いの誘いで、市の消防団に入り、今年で消防団歴39年になります。仕事と両立していたので、消防操法の訓練は厳しいときもありましたが、活動をともにし、同じ目的に向かう仲間ができたことで長年続けることができました。

分団長をしていた頃に、市内8つの分団の消防団が競う消防操法大会で、私の消防団が優勝した時の喜びは今も忘れられません。

市の消防署とも連携し、地域の人の命を守る、という使命感は年齢を重ねるごとに深まってきています。消防団員として、安全安心なまちにすることは、地域の皆さんにとっても自信の持てるまちになると思っています。

消防団員は若い人から定年された人まで大歓迎です。ぜひ、私たちと一緒に市民の安全安心の担い手になってください!

私が皆さんの質問にお答えします!



草津市消防団 団長
おくのとしひさ
奥野壽久さん

どんな活動をしているの?

消防団員は災害発生時に備えて訓練を重ね、消火・救出・避難誘導などの活動を行っています。また、防火訪問や広報などの防災活動や市民救急指導員として救命処置の普及啓発活動を行い、地域の安全を確保しています。

機能別消防団員は、外国語ハンドブックを利用し、外国人への防災啓発活動や避難時の避難誘導、情報伝達の支援、避難所での通訳などの支援を行っています。



消防団員募集

対 市内在住か通勤・通学している18歳以上の人で、男女問わず入団できます

他 報酬、退職報償金、公務災害補償制度、被服の貸与あり。大学生や専門学生の希望者には、学生消防団活動認証証明書を交付します



水防訓練